

「名古屋大学 減災館・博物館見学会」に参加して

34期 柴田博隆

1. 開催日時 令和7年2月12日（水）
午前11時00分～午後2時40分
2. 集合場所 名城線名古屋大学駅改札口
3. 見学場所 名古屋大学博物館（「骨格標本展示」など）
減災館（ギャラリートークなど）
4. 参加者 16名
5. 参加の感想 博物館には、各種の骨格標本が展示してあった。そのほか変わったものとしては、あざらしの赤ちゃんのロボットが置かれていて、話かけると色々な表情を見せてくれて、皆さんとても癒されていた。



減災館では、地震の際に起きる液状化現象の模型など、地震に関する展示が目玉を引いた。

ここには、「長周期地震動の再現装置」があり、そのデモンストレーションを期待していたが、あいにく故障しており、ビデオを見ての見学となった。

13時30分から、名古屋大学減災連携センターの高瀬研究員による、「名古屋の大雪」というギャラリートークがあり、名古屋でも、過去に43cmの積雪があったなど、意外に知らないことを聞いて驚いた。

